

千歳市でφ450の管路DB

栗本ほか特定JV 基本契約を締結

栗本鐵工所を代表企業とする特定JV（栗本・舞鶴・新栄・日水コン特定共同企業体）は、千歳市水道局から設計・施工一括発注方式（DB方式）による「（5）美々地区外水道整備事業」を受注

し、6月29日付で基本契約を締結した。GX形状クタイル鉄管等を使用し、耐災害性および維持管理性の高い管路を約4・7キロにわたり整備する。概算契約金額は約13億8400万円、事業期

間は令和7年5月30日間で、栗本鐵工所によると、DB方式による管路布設事例は北海道内で初。管路についてはφ450ミリのダクタイル鉄管を開削工法で4580ミ、推進工法で120ミ整備

する。また機械装置として流量制御用の電動式バルブ1基を据え付ける。

同局は、新千歳空港に近接する工業団地「千歳美々ワールド」での第二期区域の造成に伴い、設計と施工期間の遵守のほかに、実績に基づいた設計から施工までの一貫した工程管理、品質管理、安全管理、全体マネジメントが期待できるDB方式を導入した。